

令和 6年度予算見積調書

課室名：災害対策課
 担当名：災害対策担当
 内線：8181

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P12	防災体制整備費 (P経費)			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災体制整備費		
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	災害対策基本法			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
						分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	11-5, 11-b, 13-1
1 事業概要 大規模災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう、県の初動体制の整備を図る。 ア 情報連絡室業務等 5,763千円				5 事業説明 (1) 事業内容 大規模災害等が発生した場合に、迅速かつ的確な災害対応を実施するため、県の初動体制の整備を図る。 ア 情報連絡室業務等に要する経費 5,763千円 (参集職員による情報収集の実施、防災気象情報の配信、通信機器等の経費) (2) 事業計画 ・災害対応のための情報連絡室における気象情報等の収集業務の実施 (3) 事業効果 ・情報連絡室の設置状況 R2年度 55回、R3年度 48回、R4年度 40回 【活動指標(アウトプット)】 情報収集体制の構築回数 【成果指標(アウトカム)】 関係機関との連携を含めた県の迅速かつ的確な災害対応により、発災時の県民の安心・安全を維持						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 (包括算定経費) (区分) 2総務費(1)消防防災費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	5,763							5,763	△349	
前年額	6,112							6,112		

事業内訳書

事業名	防災体制整備費（P経費）		
単位事業名	情報連絡室業務等に要する経費	予算額	5,763千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,763	△223	
合計	5,763	△223	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	298	△333	情報連絡室業務等に係る消耗品費 298,000円
役務費	515	0	気象注警報情報受信用の公用携帯 2,860円×15台×12ヶ月
委託料	4,950	110	防災気象情報提供業務委託 4,950,000円
合計	5,763	△223	